

ヒロシマの孫たち 2026年8月公演 参加者募集！

「ヒロシマの孫たち」は、
公演を始めて今年で11年目を迎えます。
今年の公演に向けて、
参加したい！という方を募集しています。

演劇に興味がある方、裏方で手伝いたいという方、
子どもから大人まで、どなたでも歓迎です！
ぜひ、ご参加ください！



ヒロシマ
の
孫たち

公演に向けての稽古は、5月末からスタートします。
稽古にきちんと参加できる方を募集します！演劇経験は必要ありません。

対象者：10歳以上（応相談） 参加費：無料

■ 5月の稽古は、少し詰めて行います。

20日(水)～22日(金) 18:30 - 21:00

23日(土) 10:00 - 16:00

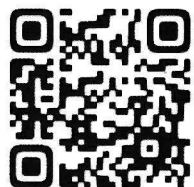
26日(火)～28日(木) 18:30 - 21:00

■ 稽古は、主に青少年センターで、週に4～5回行う予定です。

平日 18:30 - 21:00

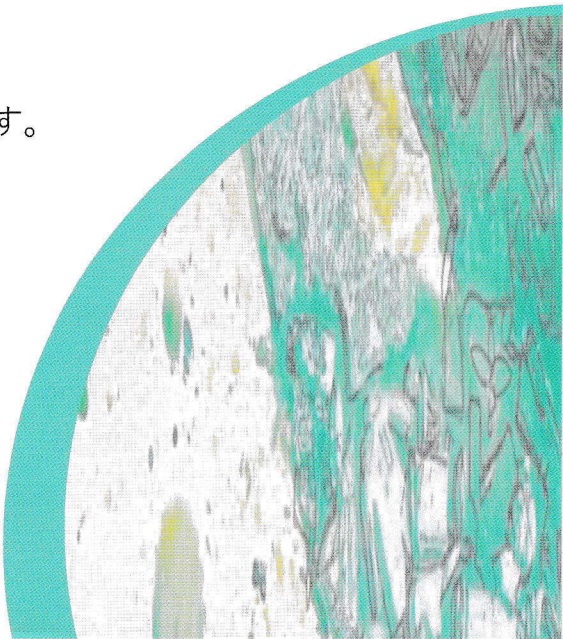
土・日 10:00 - 17:00 (早めに終わる日もあります)

※公演日前は、稽古日数が増える可能性があります。



参加のお申し込みはこちらから

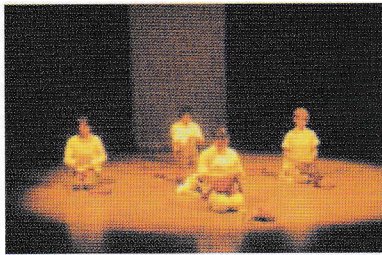
<https://forms.gle/cGMhBCSAEwnyNAG88>



「ヒロシマの孫たち」とは？

「ヒロシマの孫たち」は、オーラル・ヒストリー（証言を聞きとり、歴史を記録していくこと）という手法と演劇を融合させるプロジェクトです。広島で生きてきたおじいちゃん、おばあちゃんに、今、広島で暮らす子どもたちがインタビューをして、たくさんの人たちで演劇をしていきます。

2014年8月、被爆体験者の方に取材するため、子どもたちはオーラル・ヒストリーの技術を学びました。その後、インタビューを行い、18人の方の記憶を書きとめました。この証言をもとに世代を超えた芝居を作り、2015年から2025年まで、演劇、朗読劇として上演しています。



2026年公演予定日：

8月1日(土)・2日(日)

場所：JMSアステールプラザ

稽古では何をするの？

稽古では、物語をどう語り、伝えるかを立体的に探りながら、

「広島の子供」だった被爆者の方々の「声」をもとに、演劇に立ち上げていきます。

身体や声を使った演劇ワークショップだけでなく、当時の暮らしにまつわるリサーチなどもおこない、みんなで考え、想像し、創作をしていきます。

演劇経験は不要！どなたでも参加できます！演技に興味はないけど、この作品に関わってみたいという方も、ぜひ一度、遊びに来てみてください！

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 子どもコミュニティネットひろしま

TEL: 082-231-8015 FAX: 082-231-8014

担当: 小笠原由季恵(090-8600-2279)

E-mail: info@kodomo-net.jp



ヒロ孫HP



Facebook